

# 第56回 飛騨陸上競技選手権大会

## 第9回 飛騨地区小学生・スポーツ少年団陸上競技記録会

- 1 主催 ・ 飛騨地区陸上競技協会
- 2 期日 ・ 飛騨地区小学生・陸上スポーツ少年団陸上競技記録会  
時刻 令和6年8月31日(土) 12時30分競技開始 雨天決行  
・ 飛騨選手権大会  
令和6年8月31日(土) 12時30分競技開始 雨天決行  
9月1日(日) 9時競技開始 雨天決行
- 3 会場 ・ 中山公園陸上競技場 (高山市山田町690)

### 4 種目

飛騨地区小学生・スポーツ少年団陸上競技記録会 8月31日(土)

種別	男 子	女 子
小学生	50m (1・2年) 80m (3・4年)	50m (1・2年) 80m (3・4年)
	100m (5年以上)	100m (5年以上)
	800m (4年以上) 80mH (5・6年)	800m (4年以上) 80mH (5・6年)
	混合4×100mR 走高跳 (5・6年)	混合4×100mR 走高跳 (5・6年)
	走幅跳 (4年以上) ジャベボール投 (4年以上)	走幅跳 (4年以上) ジャベボール投 (4年以上)

1・2年生は50mのみ、3年生は80mのみ出場可。50mは学年を区分しない。

飛騨選手権大会 8月31日(土), 9月1日(日)

日	種別	男 子	女 子
8/31	高校生 一般	3000mSC (高校・一般)	
9/1	中学生 高校生 一般	100m 200m 400m 800m 1500m 5000m (高校・一般) 110mH (1.067m) 400mH (0.914m 高校・一般) 4×100mR 4×400mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 (7.260kg 高校・一般) 砲丸投OP (6.000kg 高校・5.000kg 中学) 円盤投 (2.000kg 高校・一般) 円盤投OP (1.750kg 高校・1.500kg 中学) やり投 (800g 高校・一般) ハンマー投 (7.260kg 高校・一般) ハンマー投OP (6.000kg 高校)	100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH (0.840m 高校・一般) 400mH (0.762m 高校・一般) 4×100mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 (4.000kg) 砲丸投OP (2.720kg 中学) 円盤投 (1.000kg) やり投 (600g 高校・一般) ハンマー投 (4.000kg 高校・一般)

- 5 参加資格
- \* 飛騨選手権大会
    - ・ 本協会並びに岐阜陸協登録の一般、高校生、中学生とする。
    - ・ 飛騨地区の中学校・高校出身で県外登録の高校生・大学生の参加を認める。
  - \* 飛騨地区小学生・陸上スポーツ少年団陸上競技記録会
    - ・ 本協会登録の小学生とする。
- 6 出場制限
- ・ 出場制限はなし。  
但し、小学生は一人2種目以内とする。(リレー別。1年生～3年生は一人1種目。)
- 7 参加料
- ・ 1種目につき、一般＝900円 高校生＝700円 中学生＝600円  
小学生＝400円  
県外登録者 大学生＝1100円 高校生＝900円
  - ・ 指定口座(P44参照)へ振込むこと。
- 8 申込方法
- ・ 令和6年8月13日(火) PM5時までに必着を厳守すること。
  - ・ 飛騨陸協HPから競技会申込ファイルをダウンロードし、必要事項を入力してアップロードする。
  - ・ 申込ファイルの入力やアップロードは、HP掲載の注意事項に従って行うこと。
  - ・ 〒506-0032 高山市千島町291 高山工業高校内 家垣政徳へ一覧表と参加料振込の控え(コピー可)を送付すること。
  - ・ 一覧表に記入漏れのないようにし、必ず責任者が点検の上提出すること。
  - ・ 参加料の届かない場合や補助員又は補助役員の記入のない場合等は、申込不備として受け付けない。
- 10 記録証
- ・ 小学生には、記録証を授与する。
- 11 諸連絡
- ① 出場者は、前日までに健康診断を受けておくこと。
  - ② スポーツ傷害保険の適用者は競技者・審判員・審判役員である。適用時間は会場までの往復及び競技時間とする。詳細は協会(総務)へ尋ねること。
  - ③ アスリートビブスは、岐阜陸協指定のものとし、令和6年度岐阜陸協登録番号を使用すること。  
県外登録者は所属陸協規定の物を使用する。
  - ④ アスリートビブスを胸・背につけない者は、出場できない。但し、跳躍種目出場者は胸又は背のみでよい。
  - ⑤ 申込ファイルには、最近の自己記録を必ず入力すること。
  - ⑥ スパイクは、8mm以下のピンを使用すること。但し、走高跳・やり投出場者は、11mm以下のピンとする。  
小学生4年生以上は、8mm以下のスパイクの使用を認める。但し、800mでは使用できない。

⑦フィールド種目に下記のような計測ラインを設けることもある。

【計測ライン】（走高跳は最初の高さ）

	走幅跳	三段跳	走高跳	砲丸投	円盤投	やり投
男子	5m00	11m00	1m50	7m00	18m00	25m00
女子	3m80	8m00	1m20	6m00	15m00	18m00

⑧補助員（生徒）は、中・高校生参加者が

7名以下・・・・・・・・1名

8～14名・・・・・・・・2名

15～20名・・・・・・・・3名

21名以上・・・・・・・・4名

できる限り選手を兼ねない者で選出し、申込書に記入すること。

補助役員（小学生保護者）は小学生の参加者が

10名以下・・・・・・・・2名

11～20名・・・・・・・・4名

21～29名・・・・・・・・5名

30～39名・・・・・・・・6名

40～49名・・・・・・・・7名

50名以上・・・・・・・・8名

育成会等から補助役員（小学生保護者）を選出し、スポーツ傷害保険に加入する関係から、必ず申込書に氏名を記入すること。但し、公認審判員は選出しないこと。

⑨警報発令の時は状況により中止する場合がある。その際参加料は返金しない。

⑩8月31日（土）午前11時より競技場の準備を行うので、高山市内の小学生団体は各2名、その他の地域の小学生団体は各1名の協力をお願いします。

8月31日（土）は午後からの競技のため、役員、補助役員の弁当は準備しない。